

2015年5月20日

各位

東京海上ホールディングス株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目2番1号
(コード番号 8766 東証 第一部)

東京海上グループの2014年度利益実績（修正利益ベース）について

東京海上ホールディングス株式会社（取締役社長 永野 毅）は、2014年度利益実績（修正利益ベース）を取りまとめました。

2014年度実績につきましては、国内損害保険事業における保険収支の改善、運用環境改善等に伴う国内生命保険事業の好調、および海外保険事業における自然災害の下振れ、円安などの影響によりグループ合計で4,120億円となり、中期経営計画の目標であった2,300億円～2,600億円を大幅に上回りました。また、修正ROEは9.3%となり、中期経営計画で目標としていた7%を上回りました。

(単位：億円)

事業ドメイン	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 11月 修正予想	2014年度 実績
国内損害保険事業	483	340	1,080	1,225
国内生命保険事業	1,103	1,045	890	1,398
海外保険事業	692	1,369	1,200	1,455
金融・一般事業	▲187	25	50	40
グループ合計修正利益	2,091	2,781	3,220	4,120
グループ合計修正ROE	6.7%	7.6%	7.9%	9.3%

収益・ROEは、企業価値を的確に把握し、その拡大に努める観点から「修正利益ベース」で定めます。
修正利益の詳細は別添資料をご参照下さい。

以上

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

経営企画部 マネージャー 江原 潤 TEL 03-5223-3212

(東京海上日動広報部常駐)

修正利益・修正ROEについて

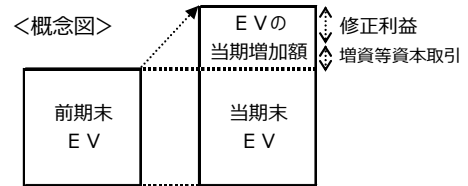
1. 修正利益^{※1}

(1) 損害保険事業

$$\text{修正利益} = \text{当期純利益} + \text{異常危険準備金等繰入額^{※2}} + \text{価格変動準備金繰入額^{※2}} - \text{ALM債券・金利スワップ取引に関する売却・評価損益^{※3}} - \text{保有株式・不動産等に関する売却損益・評価損} - \text{その他特別損益・評価性引当等}$$

(2) 生命保険事業^{※4}

$$\text{修正利益} = \text{EV^{※5}の当期増加額} - \text{増資等資本取引}$$



(3) その他の事業 … 財務会計上の当期純利益

2. 修正資本^{※1} (平均残高ベース)

(1) 損害保険事業

$$\text{修正資本} = \text{資本} + \text{異常危険準備金等} + \text{価格変動準備金}$$

(2) 生命保険事業^{※4}

$$\text{修正資本} = \text{EV^{※5}}$$

(3) その他の事業 … 財務会計上の純資産

※1 各調整額は税引き後

※2 戻入の場合はマイナス

※3 ALM = 資産・負債総合管理

ALMの負債時価変動見合いとして除外

※4 一部の生保については(3)の基準により算出 (利益については本社費等を控除)

※5 Embedded Value の略

純資産価値に、保有契約から得られるであろう利益の現在価値を加えた指標

3. 修正ROE

$$\text{修正ROE} = \text{修正利益} \div \text{修正資本}$$